

△産業宣教：237 と第 1、2、3、RUTC の答え 24
福音を持った産業人の真の光の経済 (I コリ 15:58)

福音を持つ産業人—みなさんは、単なる産業人でなく、福音を持つ産業人だ。
真の光の経済—みなさんは光の人であるから、光の経済があるのだ。
I コリ 15:58 福音のためにしたことは一つも無駄にならないと記録されているためだ。

Exit—

熱心 —私 (限界)	3 団体 (ネフィリム)	奴隷、捕虜、 属国
未信者 x	成功者 x	キリスト教徒 (当惑)

→御座化
(御国)

□序論_反対側→目に見えないこと
御座化の答えは反対側、目に見えないようにある。→霊的な目を開く理由、祈り、みことばを握る理由
Stream -流れを分かれば、私が何を準備して、どのように、なぜ祈らなければならないのか、霊的な力を育てる理由を知るようになる。

□本論_この三つのことを見てこそ、光の経済を見る
1. 異なること (世の中) -世の中の人々と異なること
1) 創 12:1-3 ここ (表) から出て、わたしがあなたに示す地に行きなさい。アブラハムが悟って、祭壇を築き始めた (創 13:14-18)。みことば成就について行ったのだ。礼拝をささげるのは、神様がみなさんの人生をどのように連れて行かれるかということだ。
創 22:1-19 死の代わりに修養。それを持って世界福音化。
2) I 列 18:1-15 オパデヤ 3) ロマ 16:23 ガイオ
△共通点—福音運動するしかない弟子を育てたのだ。
2. 隠しておいたこと (世界福音化) -世界福音化のために神様が隠しておいた人々
1) 使 2:9-11 みなさんがこの人 2) ピレ 1:1-25 ピレモン
3) ロマ 16:25-27 世々に渡って長い間隠されていたこと
3. 備えてくださったこと (子孫—次世代) -会堂
1) 使 17:1 2) 使 18:4 3) 使 19:8

□結論_現実—挑戦
私たちは現実で、常にこれ (本論) を見るべきなのに、現実にはだまされる。現実にはだまされず、霊的なことを見れば、正しく余裕あるように正しい挑戦をするようになる。
△肉のなことをとらえて慌てない。価値がないことのために怒ったり紛争しない。譲歩して、私たちはこれ (本論) をやれば良い。どこにいなければならないのか。Stream (流れ) にいれば良い。神様の光の経済と世界福音化の流れの中にいれば良い。明日、みなさんが教会で礼拝をささげるとき、これを握るのだ。

△核心訓練
4 月学院福音化 - レムナントデイ

□序論_あらかじめ征服	
Heaven	Throne
Power	
Talent	Mission

Heaven Power, Talent, Mission を見つけること
△注意-Remnant に私たちのものを教えてはいけません。すべての Remnant には力、タラント、ミッションがある。
2030~2080 Remnant はこの時刻表の主役
Throne -御座から神様が直接与えられる力、タラント、ミッションは Remnant にだけ与えられること
Authority -上からの力、権威で与えられた。これを持っていることは、あらかじめ征服したこと

□本論
1) イエス・キリスト (ヨハ 19:30) -すでにイエス様が「完了した」みな征服された

1. カルバリの丘—復活メッセージ「行って—弟子」
イエス様がカルバリの丘ですべての暗やみをみな打ちこわされたのだ。できないことを避けようとせずに、そこから始めなさい。天と地のすべての権威がわたしには与えられています。世の終わりまでいつもあなたがたとともにいます。その間に出てくるみことばが「行ってあらゆる国の人々を弟子としなさい」
2. オリーブ山—神の國のことをどのように味わうのかをフォーラム
3. マルコの屋上の間—私は祈りにどのように集中しているのか。
2) 弟子たち
1. 使 1:1 約束—3つののろい (三位神様) -キリストは3つののろいをなくしてしまった単語。キリストによって三位一体神様の奥義を味わうこと
2. 使 1:3 御座の答え (9) -キリストの御名で御座の答え 9 つを味わうこと
3. 使 1:8 3 時代—私、現場、教会。過去、現在、未来の祝福を味わうことが祈り
□実際の祈り—祈りは御座を動かすこと、私を御座化させること、御座の旅行、全世界霊的旅行だ。祈りができるくらい、ゆっくり長く呼吸しなさい。

3) マルコの屋上の間
1. 使 2:9-11 「その中にいる人々」 -今でも成り立っているみことば成就、祈りの答え、救いの働きの中に私がいることが祈り
2. 使 2:17-18 「未来」が正確に見えれば、すでに征服したこと
3. 使 2:41-47 「毎日」 -毎日に変わる集中
人々が絶対不可能だと見ること、神様のみこころで必ず成り立たなければならないのに、今のできないことに挑戦するのだ。

4) ペテロ
1. 使 2:14-21 「成就したこと」 3. I ペテ 2:9 「大使」
2. 使 3:1-12 「ただ—違うものでは x、唯一性—違うものは答え x、再創造—根本いやし」

□結論_祈りで毎日、私を御座化させなさい。
Remnant のとき、カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間の契約と 3.9.3 を味わう祈り、祈りとみことばの中で未来を見ることが刻印されて、みことば成就するその中に行く方法を分かるとすれば、あらかじめ征服したこと

△レムナント伝道学：伝道者の生活と第 1、2、3RUTC の答え 24
レムナントがやるべき学業 (詩 78:70-72)

□序論
1. 今日 (詩 78:70-72) が最も重要
2. 今日、霊的準備を
3. 今日、時代準備を
△時代を見ることができてこそ世界福音化に用いられて、時代を生かす

□本論_霊的状态を作ることが今。三つの力分かるべき

1. 黙想運動と学業の意味で
1) みことばを考えてみなさい。
2) これを知って祈ってみなさい。
3) 技能 (学業) -この中から学業を
2. 霊性運動と学業
1) I サム 16:13 重要な時刻表に「主の霊が激しく下った」
2) I サム 16:23 悪霊が離れてしまう。
3) 宮廷で賛美する者—ある日サミットになる
3. サミット運動と学業
1) I サム 17:1-47 ゴリヤテを簡単に倒した。本来サミットであった
2) 詩 23:1-6 いちばん苦しみに会ったとき
3) I 歴代 29:10-14 初めて神殿を準備

□結論
1. 今日が未来だ。 2. 未来が今日だ。
△必ずしなければならない問題、働きに挑戦しなさい。

ヨセフ—エジプト、ダビデ—神殿準備。カナンの地に行くことは神様のみこころなので、つづやく人々のために神様は 40 年間葬式をされた。神様の計画は変わらない。Remnant は必ずしなければならない神様の計画に挑戦しなさい。

△散らされた弟子たち/237、5000 を生かす第 1、2、3RUTC の答え 24
エジプト時代の非対面伝道 (出 3:18-20)

□序論_非対面伝道
1. 237 可能—すべての民族があなたの子孫によって祝福される
2. 生き残る産業—第 4 次産業革命、非対面産業
3. 本来あった非対面産業と非対面戦略—未来にはさらに確実になる。

□本論_エジプト時代の非対面伝道

1. ヨセフ (創 37:1-11) -すでに世界福音化の契約を握ったヨセフ
1) 奴隷—多くの人がつながることができ権威者の家に行った。
2) 王と世界を疎通できる長官たちがいる監獄に行った。
3) 総理になって全世界に穀物を買った。
2. モーセ—全世界に福音を知らせた
1) 10 奇跡
2) 出 14:1-13 紅海事件
3) 幕屋
3. ヨシュア、カレブ、ラハブ—世界化
1) ヨルダン 2) エリコ陥落
3) 空前絶後
△中国の働きをする方々は、集まってどのように中国を非対面で正しくするのかを見つけないといけない。はやく、たくさん見つけなければならない。だれが先にするかが重要だが、24 祈る人々でこそ、正しく答えを捜し出す。伝道者と中国の働きをする方々、中国メンバーが祈り 24 合わせなければならない。

□結論_参考
1. 私一人に来る苦しみ—非対面の始まり
2. 現実的な多くの苦しみ—非対面の絶対条件
3. 多くの葛藤—非対面に向けた具体的更新

△区域メッセージ パウロとテモテが味わった私の 24(使 9:15、ロマ 16:25-27)	△聖日 1 部礼拝 天から臨まれる三つの幸い(マタ 16:13-20)	△聖日 2 部礼拝/神殿建築献身礼拝 変貌山の新しい神殿(マタ 17:1-8)
<p>△使 9:15 神様が一生を置いて私に与えられた確実なことを発見したのがパウロとテモテが味わった私の 24 だ。発見するようになれば、小さい場所、いろいろな状況の中でも見えるようになる。</p> <p>□序論_天命、召命、使命</p> <p>1. 年齢-年をとってできない人は、私の 24 を発見すれば、より大きく用いられる。</p> <p>1) モーセ 2) イテロ-ほとんど 80 歳になって働きを始めた。</p> <p>2. カ-私の 24 を発見すれば力がなくても働きはできる。</p> <p>3. 状況-みなが出エジプトできないと言ったが、神様はできる言われた。80 歳のモーセがこの契約の中に入った。</p> <p>天命-神様が私に与えられたこと/召命-時刻表が見える。/使命-何をしなければならぬのか見える。</p> <p>→発見すれば年齢、力、状況は関係ない。いつも「神様が何を願っておられるのか」を質問すべき。みことばのお使いをするとき、いつもこの(天命、召命、使命)質問が出てくるべき。</p> <p>お使い(証人) -どこでもこのお使いができるべき。神様のみことばは証人としてお使いすべき</p> <p>1) 福音を確かに知っている人だけ</p> <p>2) サタンの 12 の戦略を知っている人だけがお使いをすることができる。</p> <p>3) この二つが分かれば、絶対計画が見える。</p> <p>□本論</p> <p>1. あらかじめ契約を握るようになる。</p> <p>1) パウロ-ここで天命とローマ福音化をみな受けた(使 9:15)</p> <p>(1) 異邦人 (2) 王たち (3) イスラエル子孫</p> <p>2) テモテに何を与えられたのか</p> <p>(1) 「涙」を分かると言った。未来を見た涙がある Remnant は、必ず成功する。</p> <p>(2) 使命-あなたは、兵士、競技する者、農夫と同じだ。</p> <p>(3) 伝える-時が良くても悪くてもみことばを伝えなさい。</p> <p>2. 旅程-天命を受けてこそ、あらかじめ見えて、あらかじめ見てこそ旅程が見える。</p> <p>1) パウロ</p> <p>(1) 過去の苦しみは土台になる。 (2) 迫害は始まりになる。</p> <p>(3) 苦難はローマに行くターニングポイントになる。</p> <p>2) テモテ</p> <p>(1) 伝達-祖母と母から伝えられた契約</p> <p>(2) パウロ-パウロが石に打たれたルステラ地域でパウロに会った</p> <p>(3) 弟子-世界福音化、ローマ福音化する最も重要な弟子になった</p> <p>3. 記念碑-難しいとき、契約を握って旅程を正しく行かなら、記念碑的な祝福が起こる。</p> <p>1) 14 巻、弟子-パウロが残したこと。今でも働きが起こっている</p> <p>2) ローマ福音化-テモテはパウロが死んだ後、多くの弟子とローマ福音化を始めた。信じる者は死んでも終わるのではない。</p> <p>□結論_神殿建築</p> <p>確実な神様の絶対計画である神殿建築に挑戦しなさい。いのちをかけるとき、神様は答えられる。</p>	<p>神様のみことば→心、考え→脳→たましいの中に刻印→永遠なこととつながる→いやし、健康、世界を変える道</p> <p>□序論</p> <p>1. 3 つののろいを終わらせられたキリストを体験すべき</p> <p>1) エルサレム神殿崩壊、わざわい(マタ 24 章)、教会の中の問題(マタ 25 章)、苦しみ(イテモ 3 章)、混乱、霊的問題(黙示録)</p> <p>2) 宗教生活、教会生活-空けて掃除されて、さらに悪い霊七つを連れて入ってくる</p> <p>3) 本当の理由であるサタン、地獄の背景、わざわいをなくすのはただキリスト</p> <p>2. キリストを体験した者に起こること</p> <p>1) 創 3:15 の契約を握って夢を見たヨセフ</p> <p>2) 血の契約を悟って王宮に入ったモーセ</p> <p>3) 契約の箱と礼拝を正しくささげる神殿準備をわかったダビデ</p> <p>3. キリストを体験しなければならない理由</p> <p>1) 「人々はわたしをだれだと言いますか」(13 節) -すべての人々の間違った返事(14 節)</p> <p>2) 「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか」(15 節) -「あなたは生ける神の御子キリストです」(16 節)</p> <p>3) キリストを発見した、そのときから成り立つ答え、伝道、すべてのこと(17 節)</p> <p>4) 公生涯で語られたただ一つ-神の国</p> <p>△体験できないのは刻印(私のこと)がうまくできない。キリストで刻印→暗やみが完全に崩れる。</p> <p>□本論_キリストを体験する瞬間-天地開闢</p> <p>1. 暗やみの国は崩れて神の国が始まる(13 節)</p> <p>1) カイザル皇帝とローマがどうなるのか見なさい(カイザリヤ)</p> <p>2) ピリピ王の迫害と未来がどうなるのか見よ(ピリボ)</p> <p>3) ローマがどうなるのか見よ(大きい神殿、神像)</p> <p>2. 新しい三つの祝福が始まる。神の国が実現される(14-19 節)</p> <p>1) 「あなたは岩です。この岩の上にわたしがわたしの教会を建てます」</p> <p>2) 「ハデスの門があなたにうち勝つことができない」</p> <p>3) 「天国の鍵をあなたに与えます」</p> <p>3. まことの未来の国が準備されている(20 節)</p> <p>1) 変貌山の体験 2) カルバリの丘の勝利</p> <p>3) オリーブ山で世界を永遠に変えるメッセージ</p> <p>4) マルコの屋上の中で世界を生かす神の国が臨むようになること</p> <p>□結論_決断→神様が働かれる</p> <p>1. ヨセフ(創 45:5) 2. モーセ時代に契約の人々(出 14:13-14)</p> <p>3. ゴリヤテと戦う理由があるといったダビデ</p> <p>4. 指名手配を受けたエリヤについて行ったエリヤ</p> <p>5. バビロン-三人の同僚(ダニ 3:17-18)、ダニエル(ダニ 6:10)、エステル(エス 4:16)</p> <p>6. 迫害を感謝したパウロ</p> <p>△キリスト体験するとき、天地開闢の働きが起こる。それでこそ、急激に死んでいく世界を生かすことができる。</p>	<p>創 3, 6, 11 章→ヨハ 8:44(属している) 変貌山-主人 黙 3:20(御座)</p> <p>△変貌山で主人を変えたのだが、人生の主人を変えれば驚くことが起こる。</p> <p>□序論_主人=運命、主人が変わる日、運命が変わってしまう。</p> <p>1. なぜ-これを変えなければならないのか。</p> <p>1) 12 の運命(わざわい) -自尊心が傷つけられるとき、いちばん喜ぶ人は福音を持つ、御座を動かす人物</p> <p>2) 5 回のわざわい、属国、やってくる次世代-これがイスラエルの歴史、それゆえ、主人を変えなさいということ</p> <p>3) 霊的伝染病(精神) -霊的伝染病が世界を強打、精神を崩すので、主人を変えなさいということ</p> <p>2. 私-私が主人になればどうなるのか</p> <p>1) 落とし穴-私が主人になると、創 3 章、6 章、11 章の落とし穴の中に陥る</p> <p>2) 枠-人間を完全にサタンの枠の中に入れるが、それが使 13 章、16 章、19 章だ</p> <p>3) わな-未信者状態 6 つを持って人を完全にわなにかけてしまう</p> <p>3. どんな主人なのか</p> <p>1) 3・9・3 御座の祝福を与えられる主人</p> <p>2) ただ、唯一性、再創造の祝福を与えられる主人</p> <p>3) プラットフォーム、見張り場、アンテナを作りなさい。</p> <p>□本論</p> <p>1. 時代を変える運命の中に送られる主人(マタ 17:1)</p> <p>1) Remnant 7 人、周囲-ヨセフは神様が私とともに、私たちとともに、すべての事件とともにおられるワンネスと告白、ダビデは死の危機の中でも詩 23 篇を告白</p> <p>2) 結果-Remnant 7 人は世界を動かした</p> <p>3) With, Immanuel, Oneness -神様はすべてのこととともにおられる</p> <p>2. 霊的世界-主人を変える日、霊的世界が先に変わる</p> <p>1) 太陽、光 2) 恐れてはならない。</p> <p>3) 同じ水準-モーセとエリヤと同じ水準</p> <p>3. 神様が願われる神殿-主人が変わった人は神様が願われる神殿を作ることができる。</p> <p>1) 三つの庭-キリストが主人になる神殿に異邦人、子どもたち、病人だ者が来るように</p> <p>2) 憩いの場-この人々が来て、休めるようにして、資料がある祈り室も作るべき</p> <p>3) 道-タラントを発見、専門性を見つける教会、世の中に勝つ準備ができて出て行くようにすべき</p> <p>□結論</p> <p>三位一体 御座 9 つ 3 時代</p> <p>→三位一体の神様が私に臨まれる御座の 9 つの祝福が私に臨んで過去、今日、未来生かすことができる 3 時代に祝福が私に臨んでこそ、世界を生かすことができる。</p> <p>△万王の王である主が私たちの主人になって、私たちの教会の主人になれば、すべての暗やみはみな崩れる。</p>